

**Ⅸ 国際**

**1 政策・方針決定過程への女性の参画**

スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が独自に算定した男女格差を測る指数 GGI（ジェンダーギャップ指数\*）では、2021年日本は156か国中120位であり、特に経済及び政治の分野において、遅れが目立っています。

図表103 ジェンダーギャップ指数(国際比較)

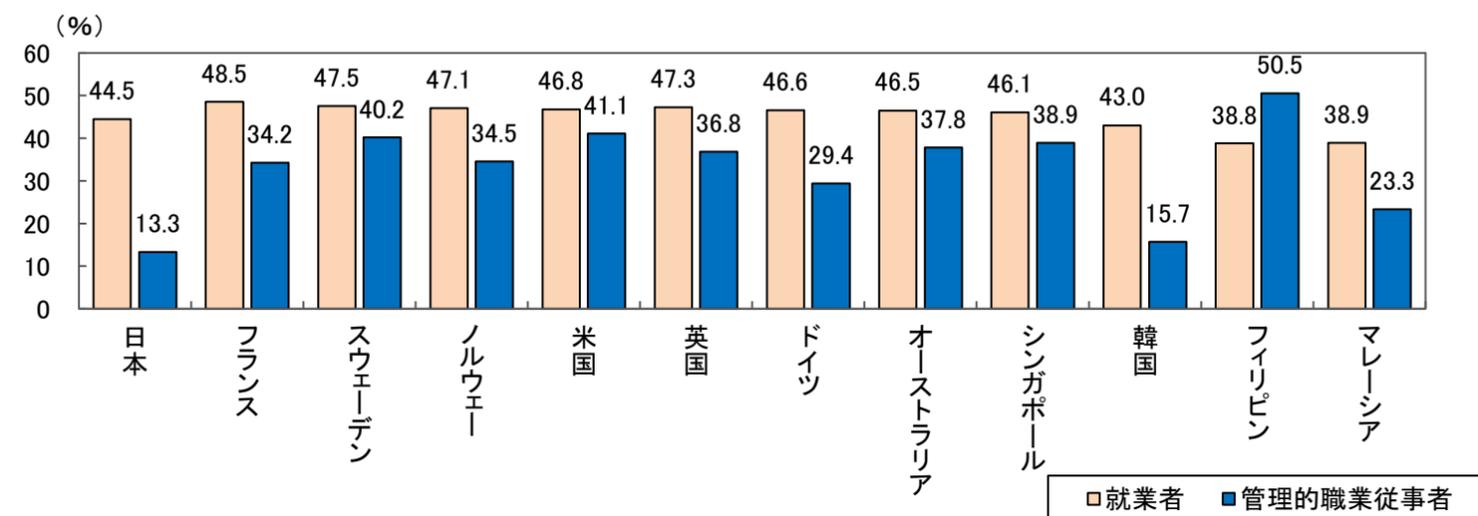
2021年の順位	国名	総合スコア	経済	教育	健康	政治	2020年の順位
1	アイスランド	0.892	0.846	0.999	0.964	0.760	1
2	フィンランド	0.861	0.806	1.000	0.970	0.669	3
3	ノルウェー	0.849	0.792	1.000	0.964	0.640	2
4	ニュージーランド	0.840	0.763	1.000	0.966	0.630	6
5	スウェーデン	0.823	0.810	0.996	0.962	0.522	4
6	ナミビア	0.809	0.794	1.000	0.980	0.463	12
7	ルワンダ	0.805	0.726	0.957	0.974	0.563	9
8	リトアニア	0.804	0.808	0.998	0.980	0.429	33
9	アイルランド	0.800	0.733	0.998	0.964	0.504	7
10	スイス	0.798	0.743	0.992	0.964	0.494	18
11	ドイツ	0.796	0.706	0.997	0.972	0.509	10
16	フランス	0.784	0.710	1.000	0.970	0.457	15
23	英国	0.775	0.716	0.999	0.966	0.419	21
24	カナダ	0.772	0.741	1.000	0.968	0.381	19
30	米国	0.763	0.754	1.000	0.970	0.329	53
63	イタリア	0.721	0.609	0.997	0.965	0.313	76
102	韓国	0.687	0.586	0.973	0.976	0.214	108
107	中国	0.682	0.701	0.973	0.935	0.118	106
120	日本	0.656	0.604	0.983	0.973	0.061	121

資料出典：世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2021」

\* 経済分野, 教育分野, 健康分野及び政治分野のデータから作成され, 0が完全不平等, 1が完全平等を意味する。

就業の分野では、就業者の女性割合は他国と比べほぼ同じ水準ですが、管理的職業従事者の女性割合は、他国が約2～5割であるのに対し、日本は約1割程度に留まっています。

図表104 就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合(国際比較)



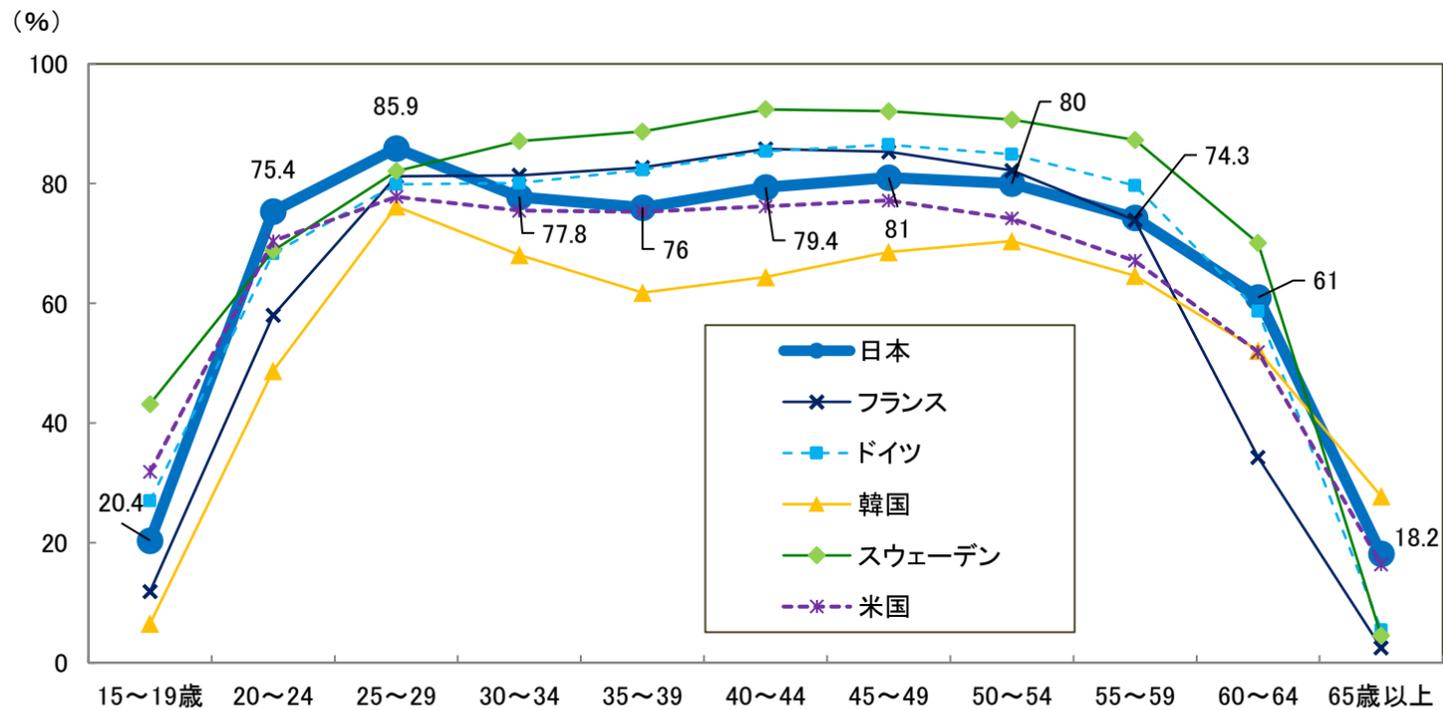
資料出典：内閣府「男女共同参画白書」(令和3年6月)

- (備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」(令和2年), その他の国はILO「ILOSTAT」より作成。  
 2. 日本, 米国, 韓国は令和2(2020)年, オーストラリアは平成30(2018)年, その他の国は令和元(2019)年の値。  
 3. 総務省「労働力調査」では、「管理的職業従事者」とは、就業者のうち、会社役員、企業の課長相当職以上、管理的公務員等。また、「管理的職業従事者」の定義は国によって異なる。

## 2 就業の分野における男女共同参画

日本では依然として結婚、出産、子育て期に就業を中断する女性が多くおり、これをいわゆる「M字カーブ\*」といいます。しかし近年は台形に変わりつつあります。

図表105 女性の年齢階級別労働力率(国際比較)



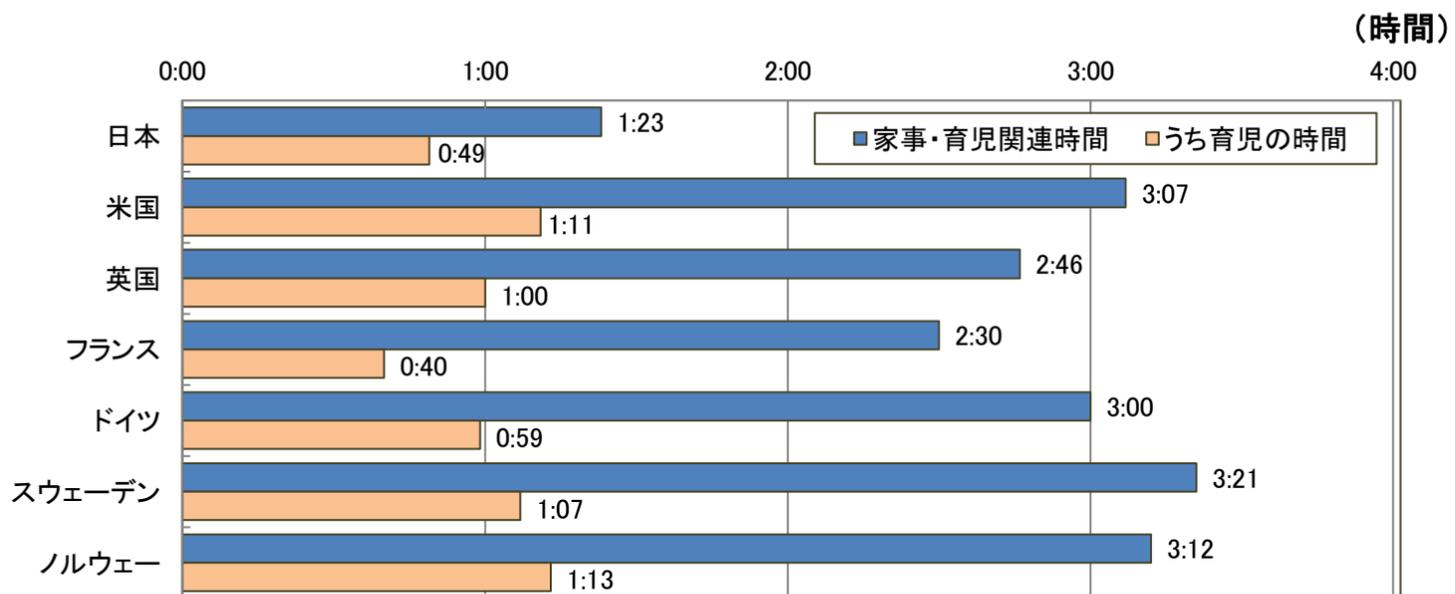
資料出典:内閣府「男女共同参画白書」(令和3年6月)

- (備考) 1. 日本は総務省「労働力調査(基本集計)」(令和2年), その他の国はILO “ILOSTAT”より作成。  
 いずれの国も令和元(2019)年の値。  
 2. 労働力率は、「労働力人口(就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。  
 3. 米国の15~19歳の値は、16~19歳の値。  
 \* 日本の女性労働力人口比率を年齢階級別にグラフ化したとき、30歳代を谷とし、20歳代後半と40歳代後半

## 3 家庭における男女共同参画

我が国の男性が家事や育児に費やす時間は、世界的に見ても最低の水準です。

図表106 6歳未満の子どもを持つ夫の1日当たり家事・育児時間の国際比較



資料出典:内閣府「男女共同参画白書」(令和2年6月)

- (備考) 1. 総務省「社会生活基本調査」(平成28年), Bureau of Labor Statistics of the U.S. “American Time Use Survey” (2016) 及びEurostat “How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men” (2004)より作成。  
 2. 日本の値は、「夫婦と子供の世帯」に限定した夫と妻の1日当たりの「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計時間(週全体平均)。